

セーフティ・トラックeラーニング活用事例

The screenshot shows the login interface for the Safety Truck e-Learning system. The background features a vibrant rainbow over a blue sea and sky. At the top left is the 'anzen-drive' logo with the tagline '安心・安全ドライブを学ぼう'. At the top right is the logo for the '公益社団法人 佐賀県トラック協会' (Public Foundation, Saga Prefecture Truck Association). The central feature is a white login form with rounded corners, containing fields for 'ID' and 'Password', and a green 'ログイン' (Login) button. Below the button is a link 'パスワードを忘れた方はこちら' (Forgot password?). A large callout box at the bottom left provides instructions: '右上ID・PWを入力して、ログインボタン [ログイン] をクリックして受講してください。' (Enter your ID and password in the top right, then click the [Login] button to start the course.). A smaller callout box at the bottom right says 'メッセージ' (Message).

安心・安全ドライブを学ぼう
anzen-drive

公益社団法人
佐賀県トラック協会

佐賀県トラック協会
セーフティ・トラックeラーニング

サービス提供会社: 東京海上日動リスクコンサルティング(株)

右上ID・PWを入力して、ログインボタン [ログイン] をクリックして受講してください。

ログイン

ID
パスワード

ログイン

パスワードを忘れた方はこちら

メッセージ

1 システムへログイン



自社のパソコンから、ドライバーが個人IDを入力しシステムへログイン

2 講習を受講する

The screenshot shows the 'anzen-drive' platform interface. At the top, there are navigation links: 'マニュアル' (Manual), 'FAQ', and '受講者' (Participant). Below that is a section titled '講座' (Course) with a sub-section '危険運転による交通事故の生理的・心理的要因と対処方法'. A red arrow points to the title text, with the Japanese text 'クリック' (Click) written next to it. To the left of the title, there's a table with course details:

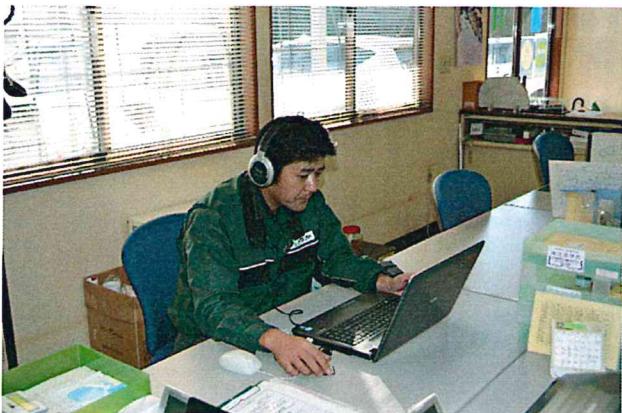
講座名	受講率	開始日	終了日
危険運転による交通事故の生理的・心理的要因と対処方法	0%	2016/01/01～	2016/03/31

Below the table, there are two sections: 'ユーザー情報' (User Information) and 'お知らせ' (Announcements). The 'お知らせ' section contains two items:

- 2015/11/19 「2016/1/2～推進環境計画の実現に向けた取り組み」
- 2015/09/09 「重要!WindowsXPご利用のお客様へ」

**「指導・監督指針」対応パッケージ10
交通事故に関わる運転者の生理的
及び心理的要因とこれらへの対処方法**

 東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動リスクコンサルティング株式会社



約10分程度の講習を視聴する。

3 指導する



「指導・監督体制」対応パッケージ 演習・テスト回答用紙

1. トラックを運転する心構え

受講日: _____ 所属: _____ 氏名: _____

(1) 演習
記載されたe-learning演習を受講し、「演習」ページになりましたら、以下に回答してください。
〔質問〕 損失ドライバーとなるための心掛けとして、具体的には、どのようにすればよいか?

〔自分の考え方〕

(2) テスト
e-learning受講後、以下のテストを受けてください。（全て、正誤問答です。）

〔テスト①〕 トラック輸送は、日本の貨物輸送量の約4割を占めており、鉄道輸送に次ぐ割合となっている。

〔回答〕 正しい 誤り どちらかに○
〔回答の理由〕（上記で、「誤り」とした場合の理由や正しい情報を記入してください）

〔テスト②〕 トラックは車体が大きく、重丈なので、危険は少ない。したがって、乗用車を逆転するときよりも注意が必要ない。

〔回答〕 正しい 誤り どちらかに○
〔回答の理由〕（上記で、「誤り」とした場合の理由や正しい情報を記入してください）

受講後、ドライバーに対し講習内容に関する理解度を確認し指導する。

4 管理する

anzen-drive

[TOP] ホーム

平成28年1月14日 発行

受講証

(公社)佐賀県トラック協会 受講者1様

あなたは弊社の実施する交通安全講習(全実施期間:2015/04/01 ~ 2016/03/31)に付き、2015/04/01 ~ 2016/03/31 の期間について、以下の通り受講されたことを証します。

受講コンテンツ	:	1
1/14までに配信されたコンテンツ:	11	= 受講率 9 %

引き続き受講の上、安全運転をお願いします。

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

https://www.anzen-drive.com/trc/system/print?print_completion.asp

2016/01/14

HZDZD0001V2

左2 ページ

以下コメント欄は必ず記入して下さい。

受講報告(講義の感想や安全宣言など)	

上司コメント欄	記入者()

https://www.mzen-drive.com/n/system/profil/prf_completion.asp

2016/01/14

管理者画面から受講の進捗状況も把握でき、受講証の発行による受講記録も印刷可能

5 管理者の声(株)ハラダ物流 川口様)

ドライバーにより帰社時間も異なるため、集合教育も難しい中で、このシステムでは、ドライバーの時間に合わせて同じ内容の教育が受けられることで非常に役立っている。

また、指導・監督指針の11項目にも対応したコンテンツが毎月配信されるため、今まで資料作成に苦慮していた点も省力化され、視覚的に受講することで受講者も集中して受講できる。

管理画面では未受講者も把握できるため、今後も全ドライバーに安全教育を徹底して、事故ゼロに努めたい。